

学部 / 人間科学領域 / 国際 科目コード : 110507 <b>ドイツ語</b> German					
担当教員	高橋 麻帆				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	1	授業形態	演習
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	<p>自分の日常生活をドイツ語で表現できるようになること、四技能の習得（聞く・話す・読む・書く）を目指します。</p> <p>隣の人とペアを組んで対話をしながら表現を覚えましょう。 同時に、初級文法も学習していきます。</p> <p>身近なテーマ（例えば、専攻、趣味、家族、食事、1日の生活、休暇）と場面を扱いながら、基本的な語彙や文型を学習します。</p>				
授業計画・内容					
回	内容				
1	文字と発音				
2	人と知り合う（1）—お名前は				
3	人と知り合う（2）—ご出身は、お住まいは、お元気ですか				
4	人と知り合う（3）—こちらは～さんです				
5	人と知り合う（4）—お電話番号は				
6	専攻と言語（1）—専攻は				
7	専攻と言語（2）—今日はドイツ語の授業があります				
8	趣味（1）—あなたの好きなことは				
9	趣味（2）—ドイツ人の好きなことは				
10	食事（1）—好きな食べ物は				
11	食事（2）—ドイツの食事				
12	家族と職業（1）—これは私の家族です				
13	家族と職業（2）—ご兄弟はいますか				
14	持ち物（1）—～はドイツ語で何といいますか				
15	持ち物（2）—この～をどう思いますか				
教科書	佐藤修子他『CD付きスツェーネン1場面で学ぶドイツ語』三修社				
参考図書等					
評価指標	演習（20%）・レポート（20%）・筆記試験（60%）				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	文法の細かい規則にこだわらず、実践的なドイツ語が身につくように、たくさんの表現を暗記しましょう。その暗記した表現を少し変更することで、ドイツ語が出来るようになります。				